

12月定例会議案審議

請願第3号 精神障害者に対する福祉医療費助成制度の改善を求める請願書

PICK UP 1

精神障害者が精神科通院以外の受診においても、福祉医療助成制度（マル福）の対象とする」と。医療費助成は1級のみならず、2級まで拡充する」との意見書を甲賀市議会から滋賀県に提出する」とを求めるもの。

全員賛成で採択

請願第4号 国に対し所得税法第56条廃止の意見書提出を求める請願書

PICK UP 2

所得税法第56条にある、事業主の配偶者とその家族が事業に従事した時、対価の支払いは必要経費に算入しない」とに対して、廃止を求める請願で、甲賀市議会から所得税法第56条の廃止を求める意見書を国に提出を求めるもの。

賛成少數で不採択

■反対討論

□賛成討論

適正で公正な課税をすべきであり、廃止だけでなく、全体的な税法の議論に進むべきである。

社会状況も変化しており、家族従事者の働き分が正当に評価されるべきである。

議案第92号 甲賀市多文化共生センター条例の制定について

PICK UP 3

多様な文化を持つ市民の交流を促進し、相互理解を深めるため、甲賀市多文化共生センターを設置するもの。

Q 約4,500人の外国籍の人たち

の出身に特徴はあるか。

A 近年は東南アジアの外国人市民が増加している。

Q 多文化共生センターを部局連携

で支えていく必要は、予定しているが、設置から一定

A 多文化共生推進庁内チームを設け、部局連携に取り組んでいる。

議案第93号 甲賀市立幼保連携型認定こども園条例の制定について

PICK UP 4

甲賀市立幼保連携型認定こども園を設置するもの。

AQ 本条例制定の目的は、

幼児教育と保育を一体的かつ効果的に提供するため。

AQ これまでと何が変わるか。

新たな環境変化や負担が生じるものではない。

PICK UP 5

中学校特別教室及び屋内運動場の空調設備の整備経費や道の駅あいの土山再整備事業等の債務負担行為を追加計上され、歳入歳出2億3,281万9千円を増額する議案。

奨学金を活用した若者の定住促進事業補助金の増額
(140万円)

子育て応援医療給付事業扶助費の増額(1,414万1千円)

A Q 令和5年度中の支援金支給者数は?
67人と見込んでおり、計画値の50人を17人上回る見込みである。

A Q 中学生以下の医療給付費額が増となつた要因は。

制度の浸透や新型コロナに伴う受診控えの解消、新型コロナの治療費が保険診療に変更となつたことが考えられる。

中学校特別教室等空調設備の経費を追加(2,997万3千円)

道の駅あいの土山再整備事業の工事費等を追加(18億3,200万円)

A Q 対象となる特別教室・屋内運動場は、どこになるか?
市内中学校の技術室、理科室、家庭科室、美術室及び屋内運動場となる。

A Q 再整備予算に係る予算が、大幅に増加した経緯は。
計画交通量だけでなく、来館者数も想定した施設規模とした。また、近年の資材や物価高騰等も影響している。

地域経済応援クーポン券配布事業(2億2,623万8千円)

PICK UP 6

物価高騰、地域・経済活性化のためクーポン券を配布するほか、農業者、地域公共交通事業者等に対する経費を追加計上され、歳入歳出8億949万2千円を増額する議案。

低所得世帯等臨時特別給付金追加支給事業(5億3,328万9千円)

域経済の活性化のため、市内店舗で使用できるクーポン券を配布(5千円／1世帯)

物価高騰の影響を受ける住民税非課税世帯に対し、給付金を支給(7万円／1世帯)

配布時期と使用期限は、5月中旬から年内を想定している。

A Q 給付の方法について、申請などは必要か。

1回目の給付実績がある場合は、案内通知が来れば、申請不要で2月中旬に振り込む。ただし、給付実績がない場合は、確認書の返送があつてからの振り込みとなる。

学校給食材料費支援事業(1,400万円)

物価高騰を受け、子育て世代の負担軽減と安定した給食の提供を図る。

A Q この補正により、物価高騰分をすべて賄えるのか。
年度内は、賄える想定である。

物価高騰の影響を受けている地

PICK UP 7

21議案につき、各常任委員会において慎重審査され、全議案全員賛成で可決されました。

希望ヶ丘コミニユニティセンター
と貴生川コミニユニティセンタ－の指定管理者をそれぞれまちづくり協議会、地域自治振興会に指定することについて

て

Q 貸館における使用料収入は、自治振興会が利用する場合は免除になるのか。
A 収入は全て管理者へ。振興会活動は減免対象になる。

Q 市内の市民センター全て指定管理にするのか、管理者は非公募、自治振興会とするのか。
A 非公募による自治振興会等による指定管理か、市運営の管理かを想定している。

Q 継年劣化によるもので1件5万円を基準に協定で定める。
A 自治振興会交付金とのすみ分けは。

Q 財源として切り離して実行いただくのが原則。

AQ 管理料の積算の基準は、ガイドラインに基づき施設ごとに積算。基準は統一した上で、施設ごとに異なる管理料を設定する。

Q 地域マネージャーの活動拠点と経費の関係は。
A センター内にある振興会事務所を想定。指定管理料の経費に含む。

水口体育館の指定管理を三幸株式会社に指定することについて

いて

Q 市直営ではなく、なぜ指定管理にしたのか。直営の問題点と指定管理の理由は。

A 導入を想定していた。多様化する住民ニーズに効果的に対応し、民間ノウハウを生かし、サービス向上・管理費の節減を図るため。

Q 日曜・祝日の休日診療のみとなるが、住民への説明は。

A みなくち診療所において平日には提供されている医療は、ほぼ近隣で代替え可能。貴生川地域区長会で説明し、広報・HP・あじこみじゅうか等で周知する。

市立みなくち診療所の指定管理を医療法人今村医院に指定することについて

について

Q 二者公募で三幸株式会社に決定した評価の特徴、違いは。

A 施設の空き状況を踏まえ、さらなる有効活用を図る提案がされ、判断されたもの。

Q 3年間の事業計画と指定管理料の根拠は。

A 日曜日の外来診療の実施、市で不足する医療サービスを充実すること。指定管理料は、水口医療介護センターの日曜日の外来診療の実績に基づき積算。

AQ 利用者にとってどう変わるか。

Q 柔軟な発想による効果的利用、質の高いサービスにより一層のスポーツ推進、健康増進につながる。

AQ 指定管理業務の範囲は。

Q 日曜日の外来診療は必ず実施すること。また、診療科目は内科を原則とする」と。

12月定例会議決結果

■全員賛成で可決・同意・採択したもの

	番号	提案者	件名
人事 決議	議案第91号	市長	甲賀市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
条例	決議案第1号	西村	ガザ地区における平和の実現を早期に求める決議について
	議案第92号	市長	甲賀市多文化共生センター条例の制定について
	議案第93号	市長	甲賀市立幼保連携型認定こども園条例の制定について
	議案第94号	市長	甲賀市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第96号	市長	甲賀市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
	議案第97号	市長	甲賀市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第98号	市長	甲賀市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第99号	市長	甲賀市保育園設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第100号	市長	甲賀市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第101号	市長	甲賀市子育て支援センター条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第102号	市長	甲賀市児童クラブ条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第103号	市長	甲賀市農村公園条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第104号	市長	甲賀市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第105号	市長	甲賀市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第141号	市長	甲賀市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第142号	市長	甲賀市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
補正予算	議案第106号	市長	令和5年度甲賀市一般会計補正予算（第5号）
	議案第107号	市長	令和5年度甲賀市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
	議案第108号	市長	令和5年度甲賀市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
	議案第109号	市長	令和5年度甲賀市介護保険特別会計補正予算（第2号）
	議案第110号	市長	令和5年度野洲川基幹水利施設管理事業特別会計補正予算（第1号）
	議案第111号	市長	令和5年度甲賀市水道事業会計補正予算（第1号）
	議案第112号	市長	令和5年度甲賀市診療所事業会計補正予算（第1号）
	議案第113号	市長	令和5年度甲賀市介護老人保健施設事業会計補正予算（第1号）
	議案第114号	市長	令和5年度甲賀市下水道事業会計補正予算（第1号）
	議案第143号	市長	令和5年度甲賀市一般会計補正予算（第6号）
その他	議案第115号～135号（21件）	市長	指定管理者の指定につき議決を求めることについて
	議案第136号	市長	財産の取得につき議決を求めることについて
	議案第137号	市長	契約の締結につき議決を求めることについて
	議案第138号	市長	市道路線の廃止につき議決を求めるについて
	議案第139号	市長	市道路線の認定につき議決を求めるについて
	議案第140号	市長	令和5年度甲賀市介護老人保健施設事業会計減債積立金の目的外使用につき議決を求めるについて
請願	請願第3号	請願者	精神障害者に対する福祉医療費助成制度の改善を求める請願書
意見書	意見書案第26号	田中(将)	医療・介護・障害福祉分野における処遇改善等を求める意見書の提出について
	意見書案第27号	堀	食品ロス削減への国民運動のさらなる推進を求める意見書の提出について
	意見書案第28号	木村	認知症との共生社会の実現を求める意見書の提出について
	意見書案第29号	厚生文教委員長	精神障害者に対する福祉医療費助成制度の拡充を求める意見書の提出について

■賛否の分かれた議案・請願・意見書の議決結果

※橋本恒典議員は議長のため採決に加わらない

番号	議案等の名称	会派名																		結果		
		討論		凛風会						自由民主党誠翔会						公明党		日本共産党				
		提 案 者	反 対	賛 成	西 田	瀬 古	西 村	林 田	谷 永	田 中 新	橋 本	北 田	中 島	奥 村	小 倉	田 中 眞	戎 脇	木 村	堀	田 中 惣		
賛否の分かれた議案・意見書審議結果																						
議案第95号	甲賀市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	岡田	谷永	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○ 可
請願第4号	国に対し所得税法第56条廃止の意見書提出を求める請願	請願者	戎脇	岡田	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○ 否
意見書案第23号	唯一の被爆国・日本の政府として核兵器禁止条約の早期批准を求める意見書の提出について	西山	奥村	山岡	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○ 否
意見書案第24号	介護保険利用料2割負担対象者拡大の中止を求める意見書の提出について	岡田	橋本	西山	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○ 否
意見書案第25号	ライドシェア導入の見直しを求める意見書の提出について	山岡	堀	岡田	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○ 否